

平成 30 年 度

千葉大学国際教養学部
A O 入 試
学生募集要項

平成29年 7 月

目 次

1. 千葉大学国際教養学部入学者受入れの方針	1
2. 募集人員	2
3. 出願資格	2
4. 出願手続等	2
5. 入学者選抜方法等	4
6. 身体等に障がいのある入学志願者の事前相談	6
7. 合格者発表等	6
8. 入学手続等	7
9. その他	8
10. 学びの履歴書について	9
11. 国際教養学部について	11
12. 案内図	13

1. 千葉大学国際教養学部入学者受入れの方針

(1) 千葉大学国際教養学部の求める入学者

国際教養学部では、「つねに、より高きものをめざして」という千葉大学の基本理念に基づき、既存の学問分野単独では対応が困難な地球規模で生起する複雑な問題群の解決に寄与すべく、グローバル社会・現代日本・地域という複合的視点から国際理解と日本理解の双方を備えた上で、俯瞰的視野、多角的な視点でものごとを考え、日本独自の視点から課題を発見・解決し、当該解決策を世界に発信することができる人材の育成を目的としています。

このような人材を育成するために、次のような入学者を求めています。

- ①現代社会を生きていく人間として欠くことのできない国際的、倫理的、知的な素養を備え、さらに向上させていこうとする熱意を持つ人
- ②本学部での修学について強い好奇心、関心を持ち、問題について自発的に探究し、問題解決の能力を主体的に高めていこうとする意欲を持つ人
- ③文系と理系の別や人文社会科学、自然科学、生命科学の学問分野の垣根を越え、修学に必要な基礎学力として十分な知識・技能を持つ人
- ④英語力をはじめ、言語について優れた運用能力を持つ人

(2) 入学までに身に付けて欲しいこと

幅広い好奇心と探求心を持ち、世界と日本で起きている出来事に関心を持つとともに、興味を持ったことを自ら調べ、考える姿勢を育ててください。そして、様々な領域の読書等を通じて、世界には多様なものの見方、考え方があることに触れてください。さらに、学校・地域・社会のなかで様々な活動に参加し、周囲の人たちとコミュニケーションをとることを通じて、人と関わることの楽しさと難しさを経験してください。

将来、国際的に活躍するための基礎力として、国語（日本語）と英語（外国語）の語学力はもとより、理系・文系を問わず、各教科の基礎学力をしっかりと身に付けてください。

2. 募集人員

学 科	募集人員
国際教養学科	5名

3. 出願資格

次の①～⑦のいずれかに該当し、平成30年1月実施の平成30年度大学入学者選抜大学入試センター試験で指定する教科・科目を受験する者

- ①高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び平成30年3月までに卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育（※）を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者
（※）特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次が該当します。
- ③外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの（昭和56年文部省告示第153号）
- ④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者
- ⑤専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了したもの及び平成30年3月までに修了見込みの者
- ⑥文部科学大臣の指定した者
- ⑦高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び平成30年3月までに合格見込みの者

4. 出願手続等

(1) 出願受付期間

平成29年9月19日（火）から平成29年9月22日（金）17時まで（必着）

(2) 出願方法

(4)の出願書類を取り揃え、(1)の出願受付期間に間に合うよう、**簡易書留郵便で郵送**してください（封筒の表面に「国際教養学部A0入試願書在中」と朱書してください。なお、期間を過ぎた場合は受理しません）。原則、郵送での出願としますが、やむを得ない事由で持参を希望する場合は、国際教養学部学務係窓口を持参してください。なお、願書の受付は、9時から17時までです（12時から13時までを除きます）。

(3) 願書提出先

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33 千葉大学国際教養学部学務係 Tel:043-290-2977, 2496

(4) 出願書類

志願者は以下の書類を提出してください。

	出 願 書 類 等	摘 要
1	志願票・受験票・写真票	本募集要項の指定用紙を使用してください。記入にあたっては、黒のボールペンで自筆、楷書でていねいに記入してください。誤って記入した場合は、二重線で消し、余白に記入してください。なお、「※」のあ

		る欄は記入しないでください。また、「受験票」及び「写真票」には、同じ写真（大きさ縦4cm×横3cm、上半身、正面、脱帽で、最近3カ月以内撮影のもの）を貼り付けてください。										
2	検定料（17,000円） ※右記のとおり振込みとなります。	<p>出願前に本募集要項の指定用紙（振込依頼書）にて銀行等（ゆうちょ銀行を除く。）で振り込んでください。（自動振込機は使用せず、必ず窓口で振り込んでください。）振込手数料は本人負担となります。</p> <p>また、振込証明用「貼付用（大学提出用）」は金融機関から受領した際に必ず取扱金融機関の出納印を確認の上、「志願票」の貼り付け欄のり付けしてください。</p> <p>※いったん納入した検定料は原則として返還しませんが、検定料を誤って振り込み、出願しなかった者が平成30年3月30日（金）17時まで所定の返還手続を行った場合は、検定料の全額を返還しますので、国際教養学部学務係で確認してください。</p>										
3	自己推薦書	本募集要項の指定用紙を使用し作成してください。なお、国際教養学部HP（ http://www.las.chiba-u.jp/ ）掲載の様式も使用可能です。										
4	学びの履歴書	本募集要項9ページを参照のうえ、本募集要項の指定用紙を使用し作成してください。なお、国際教養学部HP（ http://www.las.chiba-u.jp/ ）掲載の様式も使用可能です。										
5	調査書等	<p>該当する証明書類を提出してください（要厳封）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>出願資格</th> <th>証明書類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○高等学校、中等教育学校又は特別支援学校の高等部卒業（見込）者</td> <td>調査書（卒業後5年以上が経過し調査書を入手できない場合は、卒業及び単位修得証明書等を提出してください。）</td> </tr> <tr> <td>○高等専門学校第3学年修了（見込）者 ○文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程の修了（見込）者</td> <td>文部科学省の定めた調査書に準じて作成したもの</td> </tr> <tr> <td>○高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定）合格者</td> <td>合格成績証明書（高等学校等で単位を修得したことにより試験を免除された科目がある場合、その単位を修得した高等学校等の成績証明書も併せて提出してください。）</td> </tr> <tr> <td>○外国において学校教育における12年の課程の修了（見込）者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの ○国際バカロレア資格取得者 ○文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程の修了（見込）者</td> <td>成績証明書</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">【上記表は次ページに続く】</p>	出願資格	証明書類	○高等学校、中等教育学校又は特別支援学校の高等部卒業（見込）者	調査書（卒業後5年以上が経過し調査書を入手できない場合は、卒業及び単位修得証明書等を提出してください。）	○高等専門学校第3学年修了（見込）者 ○文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程の修了（見込）者	文部科学省の定めた調査書に準じて作成したもの	○高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定）合格者	合格成績証明書（高等学校等で単位を修得したことにより試験を免除された科目がある場合、その単位を修得した高等学校等の成績証明書も併せて提出してください。）	○外国において学校教育における12年の課程の修了（見込）者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの ○国際バカロレア資格取得者 ○文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程の修了（見込）者	成績証明書
出願資格	証明書類											
○高等学校、中等教育学校又は特別支援学校の高等部卒業（見込）者	調査書（卒業後5年以上が経過し調査書を入手できない場合は、卒業及び単位修得証明書等を提出してください。）											
○高等専門学校第3学年修了（見込）者 ○文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程の修了（見込）者	文部科学省の定めた調査書に準じて作成したもの											
○高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定）合格者	合格成績証明書（高等学校等で単位を修得したことにより試験を免除された科目がある場合、その単位を修得した高等学校等の成績証明書も併せて提出してください。）											
○外国において学校教育における12年の課程の修了（見込）者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの ○国際バカロレア資格取得者 ○文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程の修了（見込）者	成績証明書											

		○WASC, ACISI又はECISの認定を受けた教育施設の12年の課程の修了（見込）者	当該教育施設が左記団体から認定を受けていることが明記された成績証明書
		○アビトゥア資格取得者	一般的大学入学資格証明書
		○フランス共和国におけるバカロレア資格取得者	バカロレア資格試験成績証明書
		○ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格取得者	ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル試験の成績評価証明書
6	受験票送付用封筒	本募集要項に添付してある受験票送付用封筒に、志願者本人の郵便番号、住所及び氏名を記入し、392円分の郵便切手（簡易書留料金を含む）を貼ってください。	
7	宛名シール	本募集要項に添付してある宛名シールに志願者本人の郵便番号、住所及び氏名を記入してください。	

※出願書類に不備がある場合は受理できません。

※受理した出願書類は、いかなる理由があっても返却しません。

※出願後の書類内容の変更はできません。

※出願書類に虚偽の記載をした場合は、入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。

(5) 留意事項

- ①本AO入試に出願した場合でも、国公立大学の一般入試志願者として「前期日程試験」及び「後期日程試験」に出願することができます。ただし、本AO入試で入学手続をした場合、国公立大学の一般入試の合格者となることはできません。
- ②本AO入試の合否及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入試センターの受験番号）は、大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供され、国公立大学の一般入試の合格者の決定を行うための情報として利用されます。
- ③本選抜の過程で収集した個人情報は入学者選抜のほか、管理運営業務、修学指導業務、入学者選抜方法等における調査・研究に関する業務を行うために利用し、この目的以外には利用しません。

(6) 受験票の送付

出願書類を受理した後、準備が整い次第、受験票等を受験票送付用封筒に入れて送付します。もし、10月6日（金）までに届かない場合は、国際教養学部学務係まで申し出てください。

5. 入学者選抜方法等

(1) 選抜方法等

選抜科目	選抜期日等	選抜方法等	評価等
課題論述	平成29年 10月28日（土） 13:00～16:30	文理混合による課題解決に向けた資質と適性を評価するため、資料の理解力、論理構成力、科学・統計リテラシーを問う課題を課します。なお、資料の一部に英文資料を含みます。	論述内容を評価します。

		※英和辞典のみ持ち込み可とします（P C、電子辞書、スマートフォン等の電 子機器の持ち込みは禁止とします）。	
集団面接及び 個別面接	平成29年 10月29日（日） 9:00～	集団面接及び個別面接をそれぞれ実施 します。なお、個別面接においては、提 出された自己推薦書及び学びの履歴書に 関する質問を含みます。	集団面接及び個別面接 の内容それぞれについ て評価します。
大学入試セン ター試験	平成30年 1月13日（土）・ 1月14日（日）	本募集要項5ページの試験科目を必ず 受験してください。	最終合格基準： 総合点が70%に達して いること。

(2) 合格内定者と最終合格者

課題論述、集団面接及び個別面接の合計点による合格者を「合格内定者」とし、「合格内定者」のうち、大学入試センター試験の合否判定の基準に達している者を「最終合格者」とします。

(3) 試験会場

千葉大学西千葉キャンパス

(4) 大学入試センター試験の指定教科・科目等

大学入試センター試験は、以下の科目を受験してください（①～④パターンのいずれか）。受験した科目の総合点が70%に達している者を最終合格者とします。

パターン	国語	地理歴史	公民	数学①	数学②	理科①	理科②	外国語
①	国語	世B、日B、地理B	倫政経	数ⅠA	数ⅡB	物基、化基、 生基、地基		英、独、仏 中、韓
	1	2		1	1	2		1
②	国語	世B、日B、地理B	倫政経	数ⅠA	数ⅡB		物理、化学、 生物、地学	英、独、仏 中、韓
	1	2		1	1	1（注）		1
③	国語	世B、日B、地理B	倫政経	数ⅠA	数ⅡB	物基、化基、 生基、地基	物理、化学、 生物、地学	英、独、仏 中、韓
	1	1（注）		1	1	2	1	1
④	国語	世B、日B、地理B	倫政経	数ⅠA	数ⅡB		物理、化学、 生物、地学	英、独、仏 中、韓
	1	1（注）		1	1	2		1

[略] 「世界史B」→「世B」、「日本史B」→「日B」、「倫理、政治・経済」→「倫政経」、「数学Ⅰ・数学ⅡA」→「数ⅠA」、「数学Ⅱ・数学ⅡB」→「数ⅡB」、「物理基礎」→「物基」、「化学基礎」→「化基」、「生物基礎」→「生基」、「地学基礎」→「地基」、「英語」→「英」、「ドイツ語」→「独」、「フランス語」→「仏」、「中国語」→「中」、「韓国語」→「韓」

※指定教科・科目を受験するパターンは①～④のいずれでも構いません。

※パターン③の理科の選択（基礎を付した科目を2科目受験し、基礎を付さない科目を1科目受験する）において、同一名称を含む科目（例：「物理基礎」と「物理」等）を選択することができます。

※複数の受験パターンを満たしている場合には、最も高得点となるパターンで判定を行います。

※「国語」及び「外国語」は200点満点、その他の科目は100点満点と計算します。

※理科①の科目（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」）については、2科目を受験しますが、2科目の合計点（100点満点）を理科1科目分の点数として扱います。

※外国語の英語については、筆記試験（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計点を他の外国語と同じ200点満点に換算（筆記試験160点満点、リスニング40点満点）します。また、大学入試センター試験において、リスニングが免除された者は、筆記試験（200点満点）の得点とします。

（注）地理歴史及び公民並びに理科②において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合、第1解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定する科目を受験してください（第1解答科目の成績を合否判定に利用します）。

※なお、指定する科目を第1解答科目で受験せず、第2解答科目（試験時間中の後半で解答する科目）で受験している場合、失格にはなりません。その科目の成績は0点として扱いますので注意してください。

6. 身体等に障がいのある入学志願者の事前相談

本学部に出願を希望する者で、身体等に障がいがあり、受験上（及び修学上）特別な配慮を必要とするものは、出願に先立ち、次により事前相談の申請を行ってください。

(1) 提出書類

①事前相談申請書（申請用紙は、本学部学務係に請求してください）

②医師の診断書（障がいの程度及び必要とする具体的な措置等を記載したもの）

(2) 提出期限

平成29年8月28日（月）必着

(3) 内容の検討

提出された書類に基づき、本学関係者で検討を行います。ただし、検討の過程において、本人、保護者又は出身学校関係者へ照会する場合があります。

(4) 申請書請求及び書類提出先

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33 千葉大学国際教養学部学務係 Tel:043-290-2977, 2496

7. 合格者発表等

(1) 合格内定者及び最終合格者の発表及び通知

合格内定者及び最終合格者は、以下の日時に国際教養学部掲示板に受験番号を掲示します。また、合格発表後速やかに、合格内定者には合格内定通知書等を、最終合格者には合格通知書等を、宛名シールに記載した受信場所に簡易書留（合格通知書は簡易書留速達）で送付します（直接交付はしません）。合格者であるにもかかわらず上記書類が届かない場合は、国際教養学部学務係まで問い合わせてください（不合格者への通知は行いません）。なお、合格内定者には、「平成30センター試験成績請求票」（国公立A0入試用）を後日送付してもらいますので、それまで大切に保管しておいてください。

合格内定者 平成29年11月17日（金）14時（平成29年11月24日（金）まで掲示）

最終合格者 平成30年2月7日（水）14時（平成30年2月13日（火）まで掲示）

(2) 追加合格

追加合格は行いません。

(3) 入学辞退等

最終合格者は、平成30年2月又は3月に実施する国公立大学（独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。）の個別学力検査等を受験しても、その大学・学部の合格者とはなりません。ただし、特別の事情があり、本学部に辞退願を提出し、その許可を受けた場合にはこの限りではありません。

8. 入学手続等

(1) 入学手続日時及び場所

合格者は、「平成30年2月14日（水）9時から11時30分、13時から16時」に本学部へ直接出向いて入学手続を行ってください。やむを得ない事情により来学できない場合は、国際教養学部学務係に連絡をし、その指示に従ってください。なお、入学手続を行わないと入学を辞退したものとみなしますので十分注意してください。

(注)1. 入学手続には、平成30年度の「大学入試センター試験受験票」と「千葉大学国際教養学部A〇入試受験票（又は合格通知書）」の提示が必要ですので、大切に保管してください。

2. 入学手続を完了した場合は、他の国公立大学に入学手続を行うことはできません。

(2) 入学手続の際に納入する経費

- | | |
|----------------|-------------|
| ①入学料 | 282,000円 |
| ②学生保健互助会費 | 8,000円（4年分） |
| ③学生教育研究災害傷害保険料 | 4,660円（4年分） |

（学研災付帯賠償責任保険含む）

(注)1. 入学料の納入については、入学手続時に納入願います。

2. 授業料の納入については、入学後の前期授業料は5月に、後期授業料は10月に口座引落しにより納入願います。口座引落し手続等の詳細は、入学手続の際に改めてお知らせします。

なお、前期分・後期分授業料はそれぞれ267,900円（年額535,800円）です。

また、入学して2年目から、前期分授業料は4月が口座引落しの月となります。

3. 入学料及び授業料等の改定が行われた場合には、改定時から新入学料及び新授業料等が適用されます。

4. 入学料及び授業料が免除される制度があります。

申請すると、選考のうえ、入学料（全額又は半額）及び授業料（全額又は半額）が免除される場合があります。

（ただし、免除範囲に限度がありますので、入学料・授業料とも必ず免除になるとは限りません。）

a. 入学料免除基準

入学前1年以内に、学資負担者が死亡、又は風水害等の災害を受けた場合、又はこれに準ずる場合※

b. 授業料免除基準

①入学前1年以内に、学資負担者が死亡、又は風水害等の災害を受けた場合、又はこれに準ずる場合

②経済的理由により授業料の納入が困難である場合

※準ずる場合の例としては、入学前1年以内に、学資負担者が行方不明、学費負担能力の欠如（生活保護受給家庭）等があります。詳細は、千葉大学ホームページでご確認ください。

(URL 並びに入学料及び授業料免除に関する問合せ先は次のとおりです。)

<http://www.chiba-u.ac.jp/campus-life/payment/exemption.html>

問合せ先 (学務部学生支援課) : 043-290-2178

5. 学生保健互助会費 (疾病負傷の際に相互に救済し、進んで健康保持に寄与することを目的としております。) 及び学生教育研究災害傷害保険料・学研災付帯賠償責任保険料 (正課中、学校行事中、課外活動中、通学中における傷害事故に対して補償するものです。また、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したりした場合の補償も含まれます。保険料の改定が行われた場合には、改定時から新保険料が適用されます。) は、平成30年3月30日 (金) までに郵便局又はゆうちょ銀行で払い込んでください。

詳細は、学務部学生支援課へ問い合わせてください。

電話043-290-2220 (学生保健互助会)

電話043-290-2162 (学生教育研究災害傷害保険)

6. 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
7. 入学手続完了者が平成30年3月31日 (土) 17時までに入学を辞退した場合には、申し出により既に納入済の学生保健互助会費及び学生教育研究災害傷害保険料を返還します。

9. その他

- (1) 受験時に必要な注意事項は、受験票送付時に同封するとともに、平成29年10月27日 (金) 9時に国際教養学部掲示版に掲示しますので各自確認してください。
- (2) 試験当日、受験票は必ず持参してください。
- (3) 宿泊施設は各自で手配してください。
- (4) 車での来校はできません。
- (5) 電報、電話等による可否の問合せには一切応じません。
- (6) 試験当日には、最寄りの駅から試験場周辺にかけて合否電報等の勧誘や物品の販売等をしていることがあります。これらの行為は千葉大学とは何ら関係がありません。不当な料金を請求される等のトラブルにまきこまれないよう注意してください。そのような事故が生じても、千葉大学は一切責任を負いません。
- (7) 試験に関する問合せ先は以下のとおりです。

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33 千葉大学国際教養学部学務係 Tel:043-290-2977, 2496

電話での問合せは、9時から17時までです。ただし、土・日曜日、祝日は除きます。

10. 学びの履歴書について

「学びの履歴書」では、千葉大学国際教養学部が A0 入試を通じて求める入学者（本募集要項 1 ページ参照）を踏まえ、あなたはその人物像に該当することを示すような「学び」の活動について報告してください。その際、添付する資料がある場合については、下記の注意事項を守ってください。

(1) 資料には必ず氏名を記載するとともに資料番号をつけてください（【1】-1、【1】-2 など）。

【1】の「資料番号」欄には活動内容に対応する資料の番号を記入してください。

(2) 証明書のコピーについても同様に、必ず資料番号をつけてください（【2】-1、【2】-2 など）

【2】の「資料番号」の欄には対応する資料（証明書のコピー）の番号を記入してください。

(3) 資料は、番号順に A4 版のファイル（クリアブックなど）1 冊に綴じてください。なお、資料をまとめる場合はホチキス留めせず、クリップで留めてください。

(4) 資料は、返却しません。賞状、資格認定書、ノートなどを資料とする場合は、現物ではなく、必ずコピーを提出してください。

(5) 資料を準備する際には、下記の点に留意してください。

- ・本や雑誌などに記載された自分の文章や記事を資料とする場合は、表紙、目次、奥付など、掲載された箇所と出典（書名、発行年月日、発行所など）がわかる部分と自分の活動や成果に関する部分だけをコピーして提出してください。
- ・あなたを含めた複数の者による共同研究や団体活動の成果などを資料として添付する場合は、あなたの担当箇所、役割・分担がわかるように、説明などを記載して提出してください。
- ・A4 判でコピーできない作品やプレゼンテーションなどを資料とする場合は、作品の実物ではなく、写真や動画などにして文書による説明（内容、年月日、場所など）をつけて提出してください。写真の場合は、A4 判の白紙に張り付け、余白に氏名と資料番号を記入してください。動画の場合は DVD に記録し DVD に氏名と資料番号を記入してください。動画が Web 上に公開されている場合は、A4 判の白紙に動画の URL を記載した上で、余白に氏名と資料番号を記入してください。
- ・資料に英語以外の外国語文がある場合には、その和訳を添付してください。

(6) 個別面接では、「学びの履歴書」および添付資料について質問します。必ず、「学びの履歴書」と添付資料のコピーを手元に残し、個別面接の当日は持参してください。（面接室への持込みはできません。）

<参考>

「学びの履歴書」に添付する資料や検定の例としては、次のようなものが考えられます。ただし、これらに限定するものではありません。

- ・各教科で執筆したレポート、論文
- ・総合的な学習の時間、課題研究、SSH・SGH など探求・研究した成果をまとめたレポート、ポスター、論文、パワーポイントなどの印刷資料
- ・読書を踏まえた小論文など
- ・自分が制作した作品（またはその写真や動画）やそれに関する解説など
- ・課外活動、学校行事、生徒会での活動、ボランティア活動、文化・芸術・スポーツ活動、留学・国際交流などで取り組んだ活動（工夫や試行錯誤）に関する記録（ノートなど）、あなたの活動につ

いて関係者から寄せられたメッセージなど

- 雑誌や新聞に掲載された記事など
- 各教科にかかわる大会、コンテスト、コンクール、国際科学オリンピックなどの成績を証明するもの（表彰状のコピーなど）
- 英検、TOEFL、TOEIC、IELTS、GTEC その他の外国語の検定、能力試験の証明書
- 各種の技能や知識などの検定や資格、段位の証明書
- 国際バカロレア（資格証書、最終試験成績証明書）

11. 国際教養学部について

(1) 学部の目的

千葉大学国際教養学部は、「つねに、より高きものをめざして」という千葉大学の基本理念に基づき、既存の学問分野単独では対応が困難な地球規模で生起する複雑な問題群の解決に寄与すべく、グローバル社会・現代日本・地域という複合的視点から国際理解と日本理解の双方を備えた上で、俯瞰的視野、多角的視点でものごとを考え、日本独自の視点から課題を発見・解決し、当該解決策を世界へ発信することができる人材の育成を目的としています。

(2) 学部の概要

千葉大学国際教養学部は、「国際」「日本」「科学」の混合（ブレンド）によって、新たな価値を創造するために、特定の学問分野の中で専門性を高める既存の学部とは異なり、人文社会科学・自然科学・生命科学の学問分野を混合しながら、その中で課題を発見し、さらにその課題を実践的に解決する過程を通じて、専門性を高めていくことを特徴としています。

そして、目的とする人材の育成を実現するために、特定の専門領域に限定しない文理混合教育により俯瞰力を修得し、この俯瞰力を基礎として、グローバルな世界を舞台にした社会的学びや主体的学びを中心とした新たな教育手法をとります。これにより、

- ①日本および世界を分析する力
 - ②日本および世界において解決すべき課題を発見する力
 - ③課題解決に必要な知識を多くの学問分野から自ら選択する力
 - ④知識と方法を課題解決に向けて横断的に統合する力
 - ⑤卒業研究や卒業論文を通じた課題を解決する力
 - ⑥国際理解と高度な英語運用能力に基づき解決策を世界に向けて発信する力
- といった能力を段階的に修得していきます。

(3) 学部の教育課程

千葉大学国際教養学部では、以下のカリキュラムに沿って学修することで、課題の発見・解析・解決能力を体系的に身に付けることができます。

【全学共通科目】

① 普遍教育科目

全学の共通教育科目であり、学問の基礎について広く学んでいきます。具体的には、「外国語科目」、「情報リテラシー科目」、「スポーツ・健康科目」、「教養コア科目」、「教養展開科目」がそれに該当します。

【学部専門科目】

② 俯瞰科目

人文社会科学・自然科学・生命科学の学問領域を混合し、分野を超えた俯瞰力を身に付ける科目です。

③ スキル形成科目

課題解決をするために必要とされる基礎的な技能を身に付ける科目です。

④フィールド科目

「現場で学ぶ、現場を学ぶ」をコンセプトとして、国内外におけるインターンシップ、ボランティア等の現場体験を通じ、課題発見能力と解決能力を身に付ける科目です。

⑤ワールド科目

「世界で学ぶ、世界を学ぶ」をコンセプトとして、協定校を中心とした海外派遣プログラムを通じ、課題発見能力と解決能力を身に付ける科目です。

⑥メジャー科目

「グローバルスタディーズ」・「現代日本学」・「総合科学」の3つの科目群から形成され、学生はそのうち1つの科目群を選択することになりますが、選択した科目群のみではなく、3つの領域を横断的に学ぶことにより、課題を解析する知識や諸方策を身に付けます。

○グローバルスタディーズ

移民・環境・紛争等の地球規模の視野を持って解決すべき諸問題の解析・解決に必要な科目群です。

○現代日本学

現代日本の文化・技術・社会等が抱える諸問題の解析・解決に必要な科目群です。

○総合科学

先端科学・社会・生命・サイエンスコミュニケーション等の諸科学を学び、現代科学を社会的視点から問い直すために必要な科目群です。

⑦メジャープロジェクト科目

グループワークやグループディスカッション等を通じて、中心的に取り組む課題を選択し、その解決方法や発信技術を学ぶ科目です。3年次初めから継続的に学修していきます。

なお、本学部を卒業するためには、長期・短期を含め、在学中に1回以上の海外での学修経験が必要となります。

また、「授業科目のナンバリング」、「ターム制（原則8週間毎の授業設定）」、「単位の履修登録上限制度（キャップ制）」等を導入することで、学修の質を高めていきます。

(4)授与される学位

本学部の教育の特徴は、グローバルな観点から課題の発見と解決を主体的に自己設計することを通じて、専門性を獲得していくことにあります。このような主体的で社会的な学びこそ、現代社会にふさわしい新しい国際的な教養であると考えており、卒業時にはその教育課程を修得したことを認定し、「学士（国際教養学）」の学位を授与します。

(5)卒業後の進路

本学部で得た能力を基盤として、国際公務員をはじめ、公共機関や企業の国際・企画部門、国際的なNGO/NPO職員および大学院への進学等、多様性を持つ進路を想定しています。

12. 案内図

西千葉キャンパス

約396,000㎡

〒263-8522
 千葉市稲毛区弥生町1-33
 TEL: 043-251-1111

千葉大学国際教養学部

○JR 総武線「西千葉駅」徒歩約12分

○京成千葉線「みどり台駅」徒歩約10分

